

2004.12.28

教育用デジタルアーカイブを考えるセミナー（仮称）へのご案内

このセミナーは、平成16年度に実施中の文部科学省情報共有化プロジェクトの一環として、大阪府高等学校社会科（地歴・公民）研究会が取り組んできた成果を皆さんにご報告するとともに、これを発展させるためにはいかにすれば良いか、著作権・肖像権等の問題や地域間及び他業界との連携など具体的提案を踏まえ、今後の取り組み方針について議論を深めるものです。

開催場所は国立民族学博物館。

午前中は膨大な収蔵庫や最新のアーカイブ技術などを見せる「みんなく」バックヤードツアー。午後からは講演、活動報告、パネルディスカッションなど盛りだくさんです。

多数の方のご来場を心からお待ちしています。

1．主催者

大阪府高等学校社会科（地歴・公民）研究会

2．協力・後援

（協力）NPO法人マルチメディア・エデュケイショナル・フォーラム

（後援）大阪府教育委員会（依頼予定）

文部科学省（依頼予定）

3．日時

平成17年2月5日（土）10時～17時頃

4．場所

国立民族学博物館 詳細は未定

5．参加人数、参加方法

希望者はメールで下記事務局へ連絡（先着30名程度まで）

- 大阪府高等学校社会科研究会（府立北千里高校）

[齋木 saiki@](mailto:saiki@)

- NPO法人MEF [勝井 KatsuiK@](mailto:katsui@)

プログラム案

今後のプログラムは変更する可能性があります。

- 受付開始 9:30
- 開会挨拶 10:00-10:10
戸谷健三（大阪府高等学校社会科研究会会長）
- バックヤードツアー 10:15-11:45
案内者 国立民族学博物館
- 昼食 12:00-13:00
1階レストラン
- 基調講演 13:00-13:45
久保正敏（国立民族学博物館教授 NPO法人MEF理事長）
「民族学とデジタルアーカイブ（仮）」
- 活動報告1 13:45-14:15
斉木英範 大阪府高等学校社会科研究会、府立北千里高等学校社会科教諭
「教員が作る教材デジタルアーカイブ（仮）」
- 活動報告2 14:15-14:45
勝井健二（NPO法人MEF）
「教材のインターネット公開と著作権問題」
- 活動報告3 14:45-15:15
他府県での取り組み事例（詳細未定）
- 活動報告4 15:15-15:45
竹内 勉（株スカイ e-ソリューション事業部商品研究部 部長代理）
「教材の使い方をアーカイブする新ソフトの提案（仮）」
- 休憩 15:45-16:00
- パネルディスカッション 16:00-17:00
「教育用デジタルアーカイブの可能性を考える」
大学研究者等とTV会議システムを用いた議論を予定